



さかそう通信

Sakaso

執筆・印刷
上甲 誠 (じょうこうまこと)
無所属 (1973 年阪南市生まれ)
市政相談所: 〒599-0224 阪南市舞 4-30-2
電話 072-474-9211 メール mac@j.zaq.jp
ブログ http://mac-joe.net/

「ともにさかそう 笑顔とお互いさまのまち 阪南」～ 自分を取り巻く人や自然などの環境と繋がり、互いに慈しみ、思いやり、感謝し、自らができる役割を担いながら【お互いさま】、市民や各種団体、事業者、市役所が協働して【ともに】、市内に花を咲き誇らせ、緑を大切に自然を守る【花を咲かせる】、産業や地域資源を活かしてまちを発展させる【まちを栄かせる】、人(人財)を大切にする【人を咲かせる】ことにより、市民みんなから笑顔がこぼれる【笑顔を咲かせる】まちにしていこう～「さかそう通信」お届けします。

こんにちは。市議会議員の上甲です。
市政報告書「さかそう通信」第37号をお届けいたします。今回はここ最近の議会の動きと、子育て拠点(公立幼稚園・保育所)整備の現状について、ウラ面は老人福祉センターについてお知らせいたします。

議会役員が交代 「監査委員」に就任

昨年10月8日に臨時議会が開催され、議長はじめ役員が交代しました。議会の三役として、

- 議長 二神議員
- 副議長 中村議員
- 監査委員 上甲 誠

委員会は、

- 総務事業常任委員長 中谷議員
- 厚生文教常任委員長 見本議員
- 駅周辺整備特別委員長 畑中議員
- 子育て拠点整備特別委員長 見本議員
- 議会運営委員長 山本議員

が、それぞれ選出されました。私は議会選出の「監査委員」の大役を務めさせていただきます。私に託されたこと

になりました。阪南市政をしつかりチェックし、よりよい街にするために頑張っています。



子育て拠点再構築方針 市長に「待った」

昨年9月議会の会期中に、子育て拠点整備特別委員会が開催されました。市長の提案する「子育て拠点再構築方針(案)」に対して審議が行われました。その結果、

- ・プロセス(利用者の説明)不十分
- ・関係者ラウンドテーブルの実施
- ・財政シミュレーションが未検討

これらの理由で委員会から市長に「待った」がかり、継続審議となりました。決して市政を滞らせる意思表示ではなく前向きな議論であることを付け加えておきます。

その後、10月末に再度委員会を開催し、前述の内容の詳しい説明を受け多くの質疑もさせていただきました。

最終的な「子育て拠点再構築方針」は下に示すスケジュールで、これを基に進めますが、

- ・住民説明会の内容
 - ・ラウンドテーブルの議論
 - ・子ども達の人数の見込み
 - ・阪南市の財政状況
 - ・財源の確保
 - ・事業(第1ステージ)の進捗状況
- それらを踏まえたいえその都度チェックをし、調整をしながら進めることとなりました。

子育て拠点再構築方針

第1ステージ⇔第2ステージ

令和元年 2年 3年 4年 5年 6年～

- 尾崎保育所
- 尾崎幼稚園
- はあとり幼稚園
- 朝日幼稚園
- 石田保育所
- 下荘保育所
- まい幼稚園

令和元年度中に事業者を決定→
2年4月

耐震改修

耐震改修

耐震改修

現 尾崎中学校の場所で
「私立」認定こども園として

はあとり幼稚園の場所で
「公立」幼稚園として

旧 下荘小 or
天神池跡地で
「公立」保育所

まい幼稚園はこのまま「公立」幼稚園として継続

こども園

上甲誠ブログ 人こそ街ない



ほぼ毎日更新中！

<http://mac-joe.net/>



阪南市のお得情報、イベント、
こんなこと知りたかった、満載！！

上甲誠市政報告座談会 さかそう会

【毎月】開催しています。

1月18日(土) 10時
あたごプラザ「もも」

2月1日(土) 10時
棉の木の館(貝掛874)

2月15日(土) 10時
あたごプラザ「もも」

市政相談・お問い合わせ

お気軽に

上甲誠市政相談所



お待ちしております！

大阪府阪南市舞 4-30-2

電話 072-474-9211

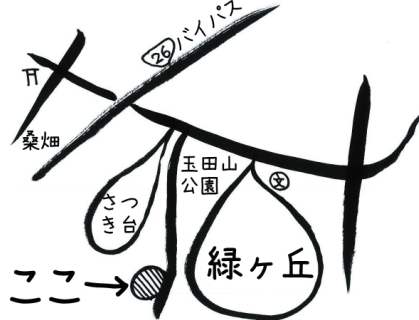
メール mac@j.zaq.jp

どうなる？

老人福祉センター

後半は、このところ大きな話題となりま
した阪南市老人福祉センターについて、経
緯と現状、今後について説明させていただきます。

まず皆さん、老人福祉センターをご存
知でしょうか？場
所は玉田山公園
の裏手にありま
す。できたのは昭
和59年、築36年
が経過しています
が、新耐震基準
で建てられた建物
です。



60歳以上の阪南市民なら誰でも無料で利
用できる施設で、送迎バスもあります。施
設には大浴場、カラオケ(2曲百円)、ピ
リヤード、囲碁将棋もあり、ゆつくりく
つろげる施設です。年間約2万2千人が利
用しています。

そんな老人福祉センターの何が問題に
なったかというと、行財政構造改革プ
ランの中で突然「老人福祉センターは廃止」
と方向性が示されたため、利用者を中
心にこれに反対する動きが起きました。
右下の図をご覧ください。



2018.11.
行財政構造改革プラン



2019.09.
西鳥取・東鳥取・尾崎・下荘地区に
新たな老人福祉施設4カ所を募集
1,000万円
×4カ所
=年間4,000万円

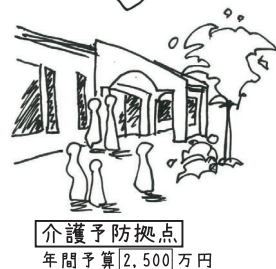
応募なし

2019.12.
老人福祉センターは廃止して今の施設
のまま「介護予防拠点」と名前を替
えて再募集(案) → 議会可決

2020.01. プロポーザル募集
2020.03. 事業者決定

一般財源 2,000万円
介護特別 500万円
=年間2,500万円

2020.04.
介護予防拠点スタート



結論から申しますと、現在の老人福
祉センターは「介護予防拠点」と名前
を替えて、存続する方針となりました。
運営・利用方法は多少変わるので注
意ください。

もちろん存続を願っていた利用者にとっ
てみると良い結果ですが、阪南市は「行
政構造改革プラン」の真の最中です。
同プランでは老人福祉センターの廃止の
効果として、年間2千万円を見込んでい
ましたが、それほどの経済効果はない結
果となりました。

今後同じような問題をなくすために
は、より明確なビジョンと、それに対す
る市民目線でのスケジュール、財政を含
めたエビデンスが必要だと思います。

市のビジョンを示す(将来)
← 施設のあり方を示す(人口・財政)
← (着実な年次計画)
← 市民の納得を得る
← 実行する

何事もビジョンとプロセスが大切で
す。「阪南市を良いまちにするために」
今年も前向きに頑張っていきます。

最後までお付き合いいただきまし
てありがとうございました。

これからも一生懸命頑張ります。
ブログ・後援会も含めて、今後とも
よろしく願います。

阪南市議会議員 上甲 誠